

## 【建設関係】

☆中部横断自動車道の早期開通は、21世紀の佐久地域発展に向けた最重要課題であり、この建設促進に全力を上げて取り組む。併せてメディカル・ハイウェイ・オアシスを臼田町に設置し、救急救命センターを建設して、沿線の医療過疎地帯からの解消を図る。

### (建設)

#### ○建設関係事業

- ・ 住民生活に身近で重要な生活関連道路の新設改良及び適切な維持管理に努め、道路交通の円滑化と生活環境の向上を図る。
- ・ 高速交通時代に適応した輸送・交通体系の進展に伴い、国道141号バイパスの4車線化等のような市街地の骨格を形成する都市計画道路や県道等の主要幹線道路の整備・充実を図り、新市の一体化を促進する。

### (都市計画)

#### ○都市計画関係事業

- ・ 各種都市計画関係プランの調整・統合を進める。
- ・ 都市計画事業は、引き続き推進を図るとともに、必要に応じて新市における都市計画区域・都市計画用途地域等の見直しを行う。
- ・ 住民が身近で自然に親しむことができるまちづくりを進めるため、地域の歴史や特性を活かした公園・緑地の整備及び適切な維持管理を図る。

### (住宅)

#### ○住宅関係事業

- ・ 景観に配慮し、地域の特性に適合する魅力ある居住環境の形成を目指し、住宅マスタープランの策定等による施策を推進し、住宅供給の促進及び公営住宅等の適正な維持管理に努める。

## (下水道)

### ○下水道事業

- ・ 全戸水洗化を推進する。
- ・ 住民生活に密接に関係し、かつ重要なものであるため、事業形態や使用料、分担金の差異など十分に検討し、制度の効率的な運用に努めるとともに、経営の安定化に向けた調整を行う。
- ・ 佐久下水道組合は、新市発足時に解散し、財産等を新市に引き継ぐ一方、新しい組織を新市の機構に位置づける。